様式第２号（第７関係）

火災避難シミュレーションの評価に係るチェック表

|  |  |
| --- | --- |
| **申出者名** |  |
| **ソフト名** |  |
| **評価区分** | [ ]  | **居室避難** | **基準１に適合すること。** |
| [ ]  | **階避難** | **基準１及び２に適合すること。** |
| [ ]  | **劇場等居室避難** | **基準１及び３に適合すること。** |
| [ ]  | **劇場等階避難** | **全ての基準に適合すること。** |
| **基準** | **項目** | **要件** | **資料** | **適合** |
| １ | 設定条件 | 評価基準に適合する設定条件を明確にすること。 |  | [ ] 適 |
| ボディスペース | 人体の形状及び寸法を適正に考慮したもの |  | [ ] 適 |
| 歩行速度 | ⑴　平坦部　1.0m/s 以下 |  | [ ] 適 |
| ⑵　劇場等の通路部分（傾斜路を含む。）1.0m/s 以下 |  | [ ] 適 |
| ⑶　劇場等のいす席部分　0.5m/s以下※いす席部分の解析を行う場合に限る。 |  | [ ] 適 |
| 流動係数 | 1.5人/m・s以下（評価基準別図第１に記載のとおり確認すること。） |  | [ ] 適 |
| 避難状況の可視化 | 解析の結果を動画等で可視化し、避難行動の動態を視覚的に確認できるものであること。 |  | [ ] 適 |
| 障害物の設定 | 什器等の障害物の設定が可能であり、室形状、パーテーション、 器等の配置を考慮した算定が可能であること。 |  | [ ] 適 |
| 避難限界時間等 | 下記のいずれかによること。 |  | [ ] 適 |
| ⑴　シミュレーションにより、避難開始時間又は避難限界時間の算定が可能な場合は評価基準第４、１によること。 |
| ⑵　シミュレーションにより、避難開始時間又は避難限界時間の算定ができない場合は評価基準第４、２によること。 |
| 避難方向の設定 | 避難者は標準の設定のほか、指定した避難口に避難する設定ができるものであること。 |  | [ ] 適 |
| ２ | 避難開始時間 | 　室ごとに避難開始時間を設定できること。 |  | [ ] 適 |
| 階避難 | 評価基準別図第２及び別図第３のモデルの解析ができること。 |  | [ ] 適 |
| ３ | いす席からの避難 | 評価基準別図第４のモデルの解析ができること。 |  | [ ] 適 |
| 大人数の避難 | 評価基準別図第５のモデルの解析ができること。 |  | [ ] 適 |
| 高密度における避難 | 評価基準別図第６のモデルの解析ができること。 |  | [ ] 適 |